

競技上・審判上の注意

- 一、 今大会は、令和七年度日本バドミントン協会競技規則、大会運営規定及び公認審判規定に則り行います。
- 一、 試合が終了したら試合の主審がスコアシートを持って本部へお越しください。
- 一、 試合前の練習は初戦のみ2分間認めます。対戦相手と練習をして下さい。片方の選手が初戦の場合、もう片方の選手が二回戦であっても練習を認めます。
- 一、 開会式終了後、速やかに試合を始められるように、タイムテーブルの一巡目と二巡目の選手は、試合のできる服装で開会式に参加してください。
- 一、 タイムテーブルの一巡目のみコートが固定になります。一巡目の選手は、開会式終了後に自分が試合をするコートへ直接移動してください。二巡目の選手は選手集合所にお集まりください。
- 一、 タイムテーブルの二巡目以降からは全てのコートで流し込みになります。放送によく注意してください。
- 一、 コーチ席に座る方の服装について、I種大会の規定に基づいた服装をお願いいたします。※注2
- 一、 主審一名、線審二名は責任コートで割り当てられたコートを担当するチームで行ってください。
- 一、 審判の服装について、ラフ過ぎない服装で従事してください。また、必ず体育館シューズを履くようにしてください。(スリッパは禁止です。)
- 一、 予選リーグ、トーナメント準々決勝までは、15点3ゲームマッチ。延長は21点まで。(ゲーム間と8点でインターバル)
- 一、 トーナメント準決勝から、21点3ゲームマッチ。延長は30点まで。(ゲーム間と11点でインターバル)

諸連絡

開場 9:00

受付 9:15

代表者会議 9:20

開会式 9:30

本部手伝い 宇都宮中央2名、築瀬はねまる1名、vamos1名、壬生JBC1名、御幸1名、雀宮中央1名
宇大附属1名、真岡ベリーズ1名、今市1名、西が岡1名、大田原1名(PC)